

なごやし会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和3年(2021年)10月 臨時号

市会議員の活動特集号 for Kids

今年度は、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響で、例年、小学5・6年生を対象として夏休み期間中に開催していた「なごや 子ども市会」を中止しました。

そこで、今回の市会だよりは、「なごや 子ども市会」の様子をお知らせする代わりに、皆さんが住むまちの議会やその一員である市会議員の活動を知ってもらえるようにとの願いを込めて作成しました。ぜひ、読んでください。

※この物語に登場する市会議員のクスノキユリは架空の人物です。

市会議員 クスノキ ユリの活動

～コロナ禍の中での市会議員の活動～

★ 説明 ★

クスノキユリの名前の由来

名古屋市の木である「クスノキ」と、名古屋市の花である「ユリ」から名付けています。



クスノキ



ユリ

名古屋市会とは?

住みよいまちにするために、市民の代表者として議員が話し合いをするところを「議会」といい、名古屋市の議会は「名古屋市会」と呼ばれています。

名古屋市会と市長の関係

市会議員と市長は、どちらも市民の皆さんから選挙で選ばれますが、役割が違います。

市会議員で構成される名古屋市会は、市民のさまざまな意見が市の仕事に反映されるよう、市の方針などを最終的に決定したり、市の仕事が適切に行われているかをチェックします。

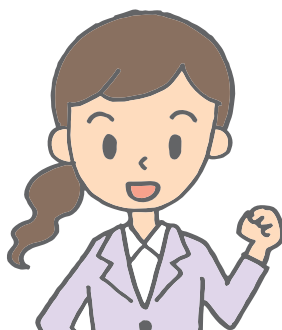
一方、市長は、市の仕事を実際に行う責任者として、名古屋市の決定に沿って仕事を進めていきます。

このように役割は違っても、両者がそれぞれ適切に役割を果たすことで、よりよい名古屋のまちの実現を目指す仕組みになっています。

市会議員の選挙

市会議員の選挙は、4年ごとに行われます。名古屋市では16の区ごとに選挙が行われ、全部で68人の市会議員が選ばれています。

市会議員を選ぶことのできる人は18歳以上の国民で市内に3カ月以上住んでいる人で、25歳以上になれば自分で市会議員に立候補できます。



わたしは、名古屋市の市会議員のクスノキユリ。選挙で選ばれた市民の代表として、名古屋が住みよいまちになるよう、精いっぱいがんばっています!



新型コロナウイルス感染症の影響でお店が開けず、収入が減っている…。



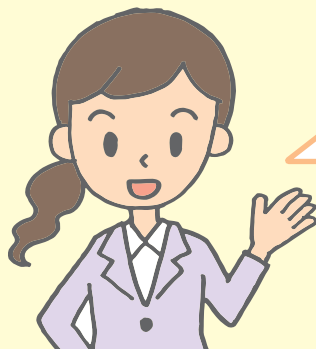
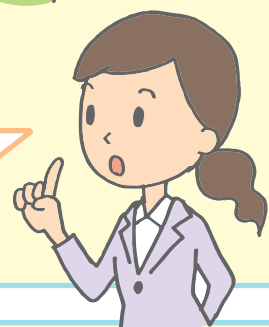
新型コロナウイルス感染症にかかったら、すぐに入院できるのだろうか…。



新型コロナウイルスのワクチンがなかなか打てないな…。



新型コロナウイルス感染症の流行(コロナ禍)で市民の皆さんが困っている…。市民の皆さんの生活を守るため、もっともっと名古屋市内にいろんな政策を提案しないと!



名古屋市の市会では、コロナ禍から市民の生命・健康や生活を守るため、名古屋市の政策を提案したり、国に意見書を提出したりとさまざまな活動を行ってきました。

そこで、今回の市会だよりは、コロナ禍での議会活動を、議会の仕組みとあわせて次の3つのトピックに分けて紹介します。

1 コロナ禍における議会の活動 ～議会開会中編～ ➡ 2・3面

2 コロナ禍における議会の活動 ～議会閉会中編～ ➡ 4面

3 コロナ禍における議会の活動 ～意見書提出編～ ➡ 4面